



2025年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6090 URL <https://humanmetabolome.com>

代表者 （役職名）代表取締役社長兼CFO （氏名）大畑 恭宏

問合せ先責任者 （役職名）代表取締役社長兼CFO （氏名）大畑 恭宏

TEL 03-3551-2180

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年6月期第3四半期の連結業績（2024年7月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年6月期第3四半期	1,266	13.5	353	40.5	342	36.0	304	33.2
2024年6月期第3四半期	1,115	3.7	251	△4.2	251	△5.2	228	△0.0

（注）包括利益 2025年6月期第3四半期 300百万円 （30.2％） 2024年6月期第3四半期 231百万円 （3.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	51.53	—
2024年6月期第3四半期	38.66	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年6月期第3四半期	2,672	2,074	76.5
2024年6月期	2,603	1,946	72.7

（参考）自己資本 2025年6月期第3四半期 2,045百万円 2024年6月期 1,892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年6月期	—	0.00	—		
2025年6月期（予想）				15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,500	11.5	260	18.1	280	16.0	280	15.1	47.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年6月期3Q	5,919,797株	2024年6月期	5,915,733株
2025年6月期3Q	89,844株	2024年6月期	144株
2025年6月期3Q	5,907,214株	2024年6月期3Q	5,912,135株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社の決算補足説明資料は、決算発表後遅滞なくTDnetで開示するとともに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
生産、受注販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられて、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながらウクライナ情勢の長期化や中東地域での地政学的リスク、また資源高及び人手不足の継続によるインフレ圧力、米国の関税政策等の影響など内外経済が下振れするリスクがあることから、引き続き先行きの不透明な状況が続くことが見込まれます。

当社グループが属するライフサイエンス業界では、健康管理へのニーズの高まりを受けた研究開発の増加傾向が継続しています。またバイオエコノミー推進政策によるバイオものづくり関連の研究開発も増加が見込まれています。

このような状況の中、当社グループでは先端研究開発支援事業においては高感度網羅解析サービスの受注拡大、ヘルスケア・ソリューション事業においては機能性素材開発支援サービスの受注拡大を図りました。また研究開発においては、中分子高感度網羅解析サービスの開発と上市、「バイオものづくり」生産性向上支援のためのハイスループット技術の開発、代謝シミュレーションの開発などに集中して取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,266,376千円（前年同期比13.5%増）と増収となりました。売上総利益は847,075千円（前年同期比16.0%増）となり、結果営業利益は353,988千円（前年同期比40.5%増）、経常利益は342,472千円（前年同期比36.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、304,372千円（前年同期比33.2%増）と大幅な増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 先端研究開発支援事業

当事業セグメントにおいては、国内では高感度網羅解析サービスが堅調に推移しました。アカデミア分野及び食品分野の売上が大型案件の獲得により大きく増加し、国内全体で売上が大きく増加しました。一方、欧米では、不透明感のある事業環境下でヘルスケア研究開発全般が低迷した結果、大幅な売上減となりました。

「バイオものづくり」生産性向上支援サービスの開発のために、9月に資本業務提携を行いましたフェルメクテス株式会社とのパイロットランを実施し、代謝シミュレーションやサービスメソッドの磨きこみを行いました。また解析所要時間を大幅に短縮し、スループットを格段に向上するための技術開発にも取り組みました。

この結果、セグメント全体での売上高は994,606千円（前年同期比3.2%増）となりました。「バイオものづくり」生産性向上支援サービスの研究開発に集中投資を行った結果、セグメント費用が増加したため、全社費用配賦後セグメント利益は291,038千円（前年同期比2.8%減）となりました。

② ヘルスケア・ソリューション事業

当事業セグメントにおいては、機能性素材開発支援サービスの新規受注獲得に注力した結果、本サービスの売上が増加しました。また皮膚ガス測定サービスの売上も増加しました。

この結果、セグメントの売上高は271,770千円（前年同期比78.6%増）となりました。先端研究開発支援事業分野に研究開発投資をシフトした結果、セグメント費用が大きく減少し、全社費用配賦後のセグメント利益は62,949千円（前年同期は47,446千円のセグメント損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,149,962千円となり、前連結会計年度末に比べ54,334千円増加しました。これは、第3四半期連結会計期間に売上が集中することにより売掛金が161,791千円増加したこと、2025年2月13日に開示した自己株式の取得により62,212千円の支出による減少等によるものです。

（固定資産）

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は522,618千円となり、前連結会計年度末に比べ14,844千円増加しました。これはフェルメクテス株式会社への投資49,980千円による投資有価証券、設備投資として工具、器具及び備品が139,295千円増加しましたが、リース期間満了のリース資産が133,265千円減少等によるものであります。

（流動負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は577,754千円となり、前連結会計年度末に比べ55,003千円減少しました。これは買掛金が16,225千円、未払法人税等が21,303千円増加しましたが、未払金が167,259千円、賞与引当金が22,695千円減少したこと等によるものであります。

（固定負債）

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は20,652千円となり、前連結会計年度末に比べ3,277千円減少しました。これは、リース債務が3,295千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,074,173千円となり、前連結会計年度末に比べ127,460千円増加しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益304,372千円を計上しましたが、2025年2月13日に開示した自己株式の取得62,212千円、配当金88,733千円の支払い、満期償還により新株予約権が25,083千円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通しにつきましては、現在のところ重要な変更事項はありません。そのため、通期の業績予想につきましては、2024年8月9日公表から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,788,506	1,644,579
売掛金	232,721	394,513
商品	11,116	20,741
仕掛品	18,522	27,166
原材料及び貯蔵品	7,352	7,710
その他	41,965	59,482
貸倒引当金	△4,558	△4,231
流動資産合計	2,095,627	2,149,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	68,719	68,719
工具、器具及び備品	603,229	742,525
リース資産	191,342	58,076
建設仮勘定	95,278	1,142
減価償却累計額	△626,692	△562,942
有形固定資産合計	331,878	307,521
無形固定資産	17,476	13,977
投資その他の資産		
投資有価証券	7,000	56,980
繰延税金資産	146,234	139,044
その他	5,183	5,095
投資その他の資産合計	158,417	201,119
固定資産合計	507,773	522,618
資産合計	2,603,401	2,672,580
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,038	31,263
短期借入金	200,000	200,000
リース債務	14,959	6,407
未払金	187,910	20,650
未払法人税等	26,233	47,537
賞与引当金	86,351	63,655
その他	102,264	208,240
流動負債合計	632,757	577,754
固定負債		
リース債務	11,344	8,049
資産除去債務	12,585	12,603
固定負債合計	23,930	20,652
負債合計	656,688	598,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,487,719	1,488,979
資本剰余金	6,118	7,378
利益剰余金	417,317	632,955
自己株式	△167	△62,380
株主資本合計	1,910,988	2,066,934
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△18,026	△21,428
その他の包括利益累計額合計	△18,026	△21,428
新株予約権	53,750	28,667
純資産合計	1,946,713	2,074,173
負債純資産合計	2,603,401	2,672,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,115,556	1,266,376
売上原価	385,086	419,301
売上総利益	730,470	847,075
販売費及び一般管理費	478,529	493,087
営業利益	251,940	353,988
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	880
補助金収入	1,321	—
その他	160	228
営業外収益合計	1,497	1,109
営業外費用		
支払利息	1,460	2,034
為替差損	—	10,018
株式交付費	—	561
その他	68	9
営業外費用合計	1,529	12,624
経常利益	251,908	342,472
特別利益		
新株予約権戻入益	21,086	25,083
特別利益合計	21,086	25,083
特別損失		
減損損失	624	—
特別損失合計	624	—
税金等調整前四半期純利益	272,370	367,555
法人税、住民税及び事業税	32,826	55,993
法人税等調整額	10,983	7,189
法人税等合計	43,809	63,182
四半期純利益	228,561	304,372
親会社株主に帰属する四半期純利益	228,561	304,372

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）
四半期純利益	228,561	304,372
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,622	△3,402
その他の包括利益合計	2,622	△3,402
四半期包括利益	231,183	300,970
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	231,183	300,970
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）
減価償却費	63,646千円	75,159千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
売上高			
日本	773,175	152,192	925,368
アジアパシフィック	33,568	—	33,568
欧米	156,616	—	156,616
顧客との契約から生じる収益	963,363	152,192	1,115,556
外部顧客への売上高	963,363	152,192	1,115,556
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	963,363	152,192	1,115,556
セグメント利益又は損失（△）	299,387	△47,446	251,940

（注）セグメント利益又は損失（△）の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
売上高			
日本	917,752	271,770	1,189,522
アジアパシフィック	24,291	—	24,291
欧米	52,562	—	52,562
顧客との契約から生じる収益	994,606	271,770	1,266,376
外部顧客への売上高	994,606	271,770	1,266,376
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	994,606	271,770	1,266,376
セグメント利益	291,038	62,949	353,988

（注）セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注販売の状況

① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	
	生産高（千円）	前年同期比（％）
先端研究開発支援事業	1,272	117.4
合計	1,272	117.4

(注) 1. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。
2. その他先端研究開発支援事業、ヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	
	仕入高（千円）	前年同期比（％）
先端研究開発支援事業	24,180	99.1
合計	24,180	99.1

(注) 1. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。
2. その他先端研究開発支援事業、ヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)			
	受注高（千円）	前年同期比（％）	受注残高（千円）	前年同期比（％）
先端研究開発支援事業	900,705	95.2	410,078	96.8
ヘルスケア・ ソリューション事業	226,535	116.0	37,502	77.5
合計	1,127,241	98.7	447,581	94.8

④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	
	販売高（千円）	前年同期比（％）
先端研究開発支援事業	994,606	103.2
ヘルスケア・ ソリューション事業	271,770	178.6
合計	1,266,376	113.5